



霞ヶ浦用水

No.76

令和5年3月発行
 霞ヶ浦農業用水推進協議会
 霞ヶ浦用水土地改良区
 茨城県下妻市北大宝219番地8
 TEL : 0296(43)0885
 FAX : 0296(44)6680
 URL : <http://www.kasumi-lid.or.jp>

題字 会長 菊池 博



満開の桜並木が続く東路田天満社です。
 春風に揺られながら静かに咲く桜をライトアップが美しく照らし出しています。
 幻想的で情緒あふれるzekkeiをご堪能ください。
 見ごろ 3月下旬から4月上旬(八千代町東路田)



霞ヶ浦用水

筑波嶺を越えて
大地を潤す

東路田天満社 (八千代町)

- 緊急連絡先
- 優良農家をたずねて
(茨城県県南農林事務所経営・普及部門)
- 畑の整備について
(茨城県県西農林事務所 土地改良部門
霞ヶ浦用水推進課)
- 水資源機構管理所だより
(独立行政法人
水資源機構霞ヶ浦用水管理所)
- 利根調だより
(関東農政局
利根川水系土地改良調査管理事務所)
- 主な管理事業について
電気料金高騰による節水・節電の
お願い
お知らせ
- 土地改良区だより
令和3年度土地改良区一般会計決算
第44回通常総代会開催
(令和5年度土地改良区一般会計予算)
土地改良区からのお知らせ
- 土地改良区だより
令和3年度土地改良区一般会計決算
第44回通常総代会開催
(令和5年度土地改良区一般会計予算)
土地改良区からのお知らせ
- 霞ヶ浦農業用水推進協議会
協議会長・理事長あいさつ
第60回通常総会
出前講座について
畑かん営農講演会
水士里連絡会における営農活動

もくじ

霞ヶ浦農業用水推進協議会

協議会長・理事長あいさつ



菊池 博

春暖の候、会員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、霞ヶ浦用水事業の推進等に、格別のご支援とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年度は、長引くコロナ禍が依然として私たちの生活に大きな影響を及ぼす中、国では新たな行動制限は行わず、社会経済活動を維持しながらの感染防止を呼びかけているところです。そのため、当協議会及び土地改良区においても、感染状況を勘案しながら、3年ぶりとなる水稲現地講習会、畑かん営農講演会、対面での会議等を行ってまいりました。

また、ウクライナ危機による資源高に急激な円安も重なって高騰する電気料金、土地改良区運営には大きな負担となりました。昨今、燃料費調整単価が上昇しているため、組合員の皆様に節水を呼びかけて経費節減に努めました。結果的に水稲作付期間中の電気料金は前年の約1.5倍にも上りました。このように全国的に圧迫された土地改良区の財務状況をふまえ、国は令和4年度第2次補正予算において創設した

制度に「農業水利施設の電気料金高騰に対する支援」を事業メニューの一つとして位置付けるなどとともに、県及び市町の早急な予算措置により、省エネ化の取組実施を要件に、電気料金高騰分の一部をご支援いただけることとなりました。

次に、施設の維持管理・通水については、基幹水利施設管理事業をはじめとする補助事業を活用し、老朽化した施設を整備補修することができ、また、甚大な漏水事故なく比較的順調な通水状況でありました。

一方、令和5年度で通水36年目を迎える水資源機構の基幹施設は、経年劣化や耐震性能不足が見られ、その対策が必要になってきております。今後の対策事業実施を見据え、営農計画を現状に応じ見直して事業計画案を作成するにあたり、昨年6月、当協議会の農業用水専門委員会に、県・市町・JA等関係機関を構成員とする「営農部会」を設置し、検討が始まったことを報告いたします。

さらに、近年の気候変動による渇水・集中豪雨等の自然災害リスクの高まり、食料安全保障の土台となる農業の持続的な発展への期待など、様々な要因によつて私どもの役割もより大きくなるものと考えます。そのため、組織の運営基盤の強化を図り、なお一層、用水の安定供給に努めてまいります。結び、皆様方には、これまでと変わらぬご理解ご支援と併せ、引き続き節水へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

第60回通常総会

令和5年2月17日、霞ヶ浦農業用水推進協議会の第60回通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面表決により行いました。提出した「令和5年度事業計画」などの議案5件は、すべて原案どおり可決されました。

霞ヶ浦用水地域畑かんがい先駆的実践者出前講座について

【畑かんがい先駆的実践者とは?】畑かんがいをういた先駆的な農業の実践者を、当協議会長が委嘱し、このように呼んでいます。現在、16名が登録されています。

【出前講座】

畑かんがいが先駆の実践者が、各地域で開催される説明会や研修会に出向き、実践者ならではの経験による講話や意見交換等を行います。また、圃場での現場視察希望にも応じています。

本年度の出前講座は3回実施し、延べ85名の方が受講されました。出前講座を希望する団体は、当協議会にご連絡ください。

霞ヶ浦用水地域畑かん営農講演会

令和4年11月18日下妻市立千代川公民館において、畑かん営農講演会を3年ぶりに開催しました。講師に全国農業協同組合連合会茨城県本部参与の佐藤明彦氏を迎え、「全農いばらき」による今後の野菜産地育成に向けた支援方策」と題して、大変有意義な講演をいただきました。



水士里連絡会における営農活動

当協議会の組織である水士里(みどり)連絡会は、「利水部会」と「畑かん技術部会」の2部制で活動しています。ここ2年間は、コロナ禍により、会議は書面で行い、現地での活動は中止していましたが、令和4年度は3年ぶりに再開できました。

利水部会の活動

6月上旬・7月上旬・下旬の3回、今後の栽培管理等、水稲生育に関する資料を関係土地改良区・水利組合等に配布し、情報提供しました。また、7月上旬に水稲現地講習会を2回開催し、延べ約60名の参加者が今後の水管理等について学びました。



現地講習会 (神郡筑波班会)



現地講習会 (基幹線班会)

畑かん技術部会の活動

畑かんだよりの発行とともに、10月に畑かん現地研修会を常総市の畑総郷野山地区の実証圃において開催し、地元農家など約40名に参加いただきました。畑かん利用により、雨が少なかった昨年8月でもキャベツ苗が活着し、畑かん効果が実感できる内容でした。



畑かん現地研修会

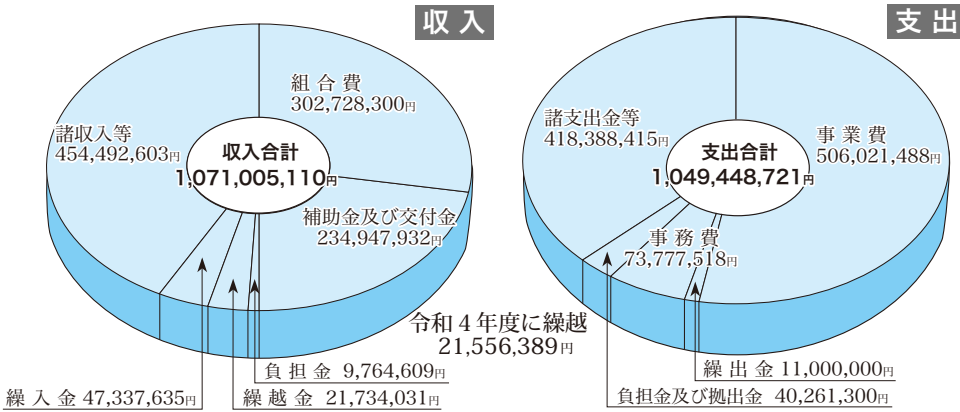


チューブかん水

土地改良区だより

令和3年度土地改良区一般会計収入支出決算報告

令和4年9月28日開催の臨時総代会は、新型コロナウイルス感染症対策として、書面による議決を行って、規模を縮小して行いました。提出した議案9件すべてが原案どおり可決承認されました。



令和5年度土地改良区一般会計予算

収入	予算額 (千円)	支出	予算額 (千円)
土地改良事業収入	944,735	土地改良事業費支出	546,877
附帯事業収入	3,322	附帯事業費支出	2,892
基本財産運用収入	505	一般管理費支出	101,879
特定資産運用収入	3,179	土地改良事業負担金支出	126,466
補助金等収入	113,871	借入金返済支出	602,028
交付金収入	18,720	支払利息	9,387
寄付金収入	0	固定資産取得支出	2,000
業務受託料収入	164,793	土地改良施設建設仮勘定取得支出	81,000
雑収入	27,382	換地清算金支払金支出	255,847
借入金収入	146,716	換地清算金納付金支出	0
基本資産取崩収入	0	基本財産積立支出	1,505
特定資産取崩収入	555,000	特定資産積立支出	511,573
換地清算金交付金収入	255,847	雑支出	0
換地清算金徴収収入	0	次年度繰越金	37,010
前年度繰越金	67,140	予備費	22,746
収入合計	2,301,210	支出合計	2,301,210

※令和4年度から複式簿記に移行したことにより一般会計に特別会計を統合しました。

第44回通常総代会開催

令和5年3月9日開催の第44回通常総代会は、新型コロナウイルス感染症対策として、書面による議決を行って規模を縮小して行いました。議長に、つくば市の野尻幸男総代を選出し、令和5年度土地改良区一般会計収入支出予算等、提出した報告1件、議案14件すべてが原案どおり可決承認されました。また、霞ヶ浦用水土地改良区表彰規程により、石岡市理事中嶋道三様、筑西市総代細谷忠幸様2名が表彰されました。

霞ヶ浦用水土地改良区からのお願ひ

賦課金の期限内納付にご協力を!

当改良区の運営については、受益者からの維持管理費賦課金でまかなわれておりますので、期限内に納付していただきますようお願いいたします。なお、休耕田にも維持管理費賦課金はかかりません。※賦課金領収書は確定申告する際に、納税控除証明書となります。

組合員資格喪失通知書の提出について

地区内の農地において、左記のような変更があった場合には、台帳を適正に整備するため、通知書を当土地改良区あてに提出をお願いいたします。なお、不明な点は、関係市町担当課、農業委員会または当土地改良区までお問い合わせください。※届出のない場合は、資格の変更はされませんので現資格者に賦課されます。

農地を転用するときの手続きについて

農地を農地以外のもの転用する場合には、農地法第四条・第五条により、関係市町に対し手続きが必要となります。その際、申請地が当土地改良区の受益地に含まれている場合には、転用書類を作成し、当土地改良区へ協議していただくことになっております。なお、転用に伴い決済金の納付(土地改良法第42条第2項)も義務付けられております。残存農地が将来的に経費の加重負担とならないためにもよろしくお願いいたします。

令和5年度の維持管理費賦課金

単価 10アール当たり

水田 **3,900円** / 年
畑 **3,100円** / 年

納期 水田・畑 10月31日まで

組合員の資格等の変更があった場合

- ①住所や氏名を変更した場合
- ②亡くなられた場合
- ③農地を売買、または交換した場合
- ④経営移譲した場合

農地を農地以外に転用する場合

- ・宅地、店舗等へ転用する場合
- ・公共事業(道路・公園等)で転用する場合

「農地転用等の通知書」・「地区除外申請書」の提出と決済が必要となります。

※令和5年度決済金

単価 水田 **88円** / m²
畑 **70円** / m²

主な管理事業について

霞ヶ浦用水地区基幹水利施設管理事業

令和3年度の基幹水利施設管理事業では、長者池揚水機場水管理設備におけるPLC及び1LC装置の整備工事を実施しました。

この装置は、ポンプ送水運転にかかる自動制御並びに水位、流量によるポンプの台数制御及び回転数制御を行う重要な装置です。

そのため、運用開始から29年を経過し、経年劣化による故障・不具合が頻発し始めていることから、今後の安定的な送水を確保するため、設備の整備を実施しました。

今後についても、機器の老朽化対策や安全性を確保するため、整備工事を実施してまいります。



場所	桜川市真壁町下谷目地内	長者池揚水機場
水管理設備仕様	PLC・1LC装置	
整備補修費	28,193千円	

基盤整備促進事業 (旧団体管かんがい排水事業) の実施状況

令和3年度の基盤整備促進事業では、事業費約1億7千万円をもって、筑西市蓮沼地区で管水路工事を実施しました。

蓮沼地区は、県西農林事務所の圃場整備事業と連携して、新規地区への通水拡大のため、工事延長1,410m(全体計画3,450m)を4工区に分けて行いました。

工事の際、地区の皆様には、ご理解・ご協力をいただきお礼申し上げます。

次年度以降も継続して、管水路工事を実施し、早期の効果発現に努めてまいります。

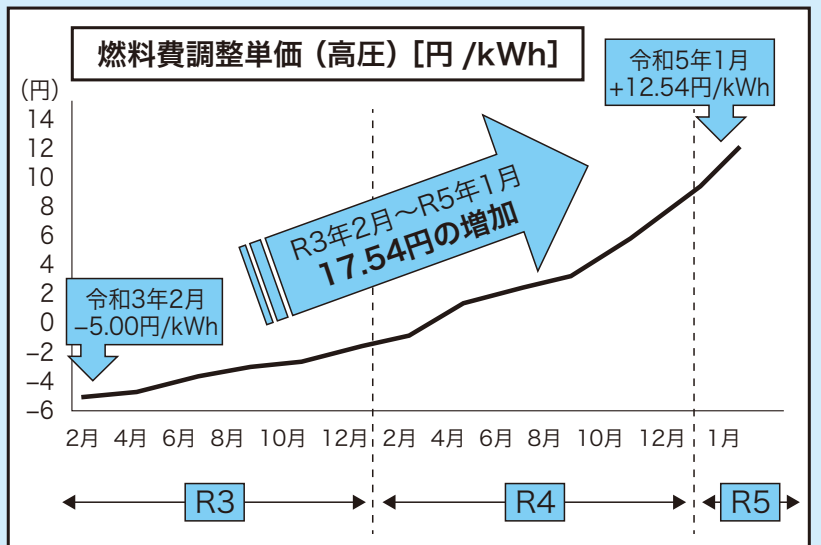
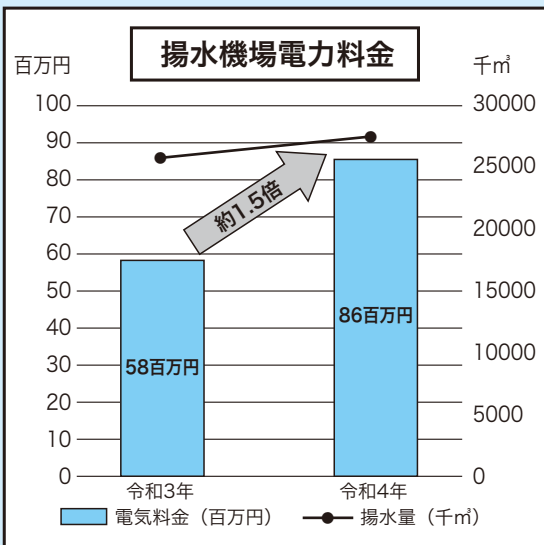


場所	筑西市蓮沼地内	管種	VM管φ400mm~300mm
延長	1,410m	事業費	173,547千円

電気料金高騰による節水・節電のお願い

令和4年度の電気料金は燃料費調整単価の上昇により、前年度の約1.5倍にも上がりました。今年度は、今後も節水・節電に取り組むことを条件に、電気料金高騰分に対し、行政からの支援を頂くことができました。さらに、電気料金の値上がりが見込まれますので、引き続き次のような節水・節電の取り組みへのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

- 時間内の水利用に努めましょう
- 分水工を通常より1回転程度閉めてみましょう
- 雨が予想される時は、分水工を閉めたり、地区の機場を休止したりしましょう
- 水の掛け流しはやめましょう
- 水田からの漏水防止に努めましょう



お知らせ

金属盗難にご注意ください！！田畑の給水バルブ・用水路の蓋（グレーチング）等金属製品を狙った盗難事件が多く発生しています。金属製から樹脂製のものに交換したり、ボルトで固定する等の防犯対策をお願いします。

畑の整備と「霞ヶ浦用水を活用した畑地整備について」

今回は、若（わか）地区についてご紹介します。

当地区は、露地野菜の名産地である八千代町の中心に位置していますが、小区画、高低差、狭い道路、排水不良等の様々な耕作条件に苦慮している地域です。そこで、これらの問題を解決しようと、平成30年に地元組織が結成され、令和4年に畑地帯総合整備事業として事業採択が実現しました。

事業では、区画整理と併せて道路、用排水施設を整備することで農作業の効率化を図ります。さらに、畑地かんがい施設を新たに整備することにより、霞ヶ浦用水を活用した計画的な作付けや品質・収量の向上が期待できます。地区の担い手は若地区促進協議会会長の古橋氏を代表とした15名で、整備後はレタスやハクサイ等の葉物野菜を中心の栽培が計画されています。



【地区の概要】

- 地区名 : 若（わか）地区
- 関係市町村 : 結城郡八千代町
- 事業工期 : 令和4年度～令和11年度予定
- 受益面積 : 73.9ha
- 総事業費 : 2,242百万円
- 主要工事 : 区画整理 A=56.3ha
農道 L=1,680m
畑地かんがい A=39.3ha

事業のイメージ



不整形で段差のある農地



降雨後に冠水した未整備の耕作道



大区画化・排水改善による作業の効率化（大型機械の導入）



霞ヶ浦用水を活用した計画的な営農（畑地かんがいの導入）

（問い合わせ先）
茨城県県西農林事務所土地改良部門 霞ヶ浦用水推進課
☎0296（24）9246

優良農家をたずねて

「豊富な用水を利用した飼料用米の乾田直播栽培」

石岡市片野 江畑 一男さん

石岡市（旧八郷地区）の江畑一男さんは、石岡市片野地区を中心に水稲45haと六条大麦10haの作付けを行っています。

限られた労働力のため、従来から育苗・代掻き・田植え作業の省力化が課題でした。そこで、平成29年から、農林事務所指導のもと、飼料用米の乾田直播栽培を導入しました。播種作業機は、かつて大豆用に導入した不耕起播種機を活用しています。

代掻きを行わない乾田直播栽培では、田面水の下方浸透量が大いことから、安定栽培のためには豊富な用水の確保が不可欠です。江畑さんは、暗渠排水が整備され播種時期の排水性に優れるとともに、入水後は豊富な用水を確保できる圃場を選定し、乾田直播を行っています。霞ヶ浦用水事業で安定的に供給される用水は、乾田直播には欠かせないものとなっています。乾田直播の面積は年々増加し、



不耕起播種機を使用した乾田直播作業



飼料用米「北陸193号」の乾田直播栽培

令和3年度は47ha、令和4年度は63haで取り組まれていました。また、乾田直播の収量も年々増加傾向で、飼料用米専用品種「北陸193号」を用いた乾田直播栽培の10193号を用いた乾田直播3年産で747kg、令和4年産で717kgと多収を実現しています。江畑さんは、乾田直播技術について、「育苗作業の省略」に加え、「移植栽培との作業分散が図れる」点を高く評価されています。江畑さんは、直播以外にも、高密度播種育苗や農業用ドローンを導入し、農作業の省力化を図るとともに、農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約化も図っています。今後も、地域の重要な担い手として、ますますの活躍が期待されます。

（問い合わせ先）
茨城県県南農林事務所
経営・普及部門
☎029（822）7254

霞ヶ浦用水施設において、漏水等による緊急事態が発生した場合は、下記まで連絡をお願いします。

◆霞ヶ浦用水土地改良区 ☎0296-43-0885

但し、夜間および9月1日～4月20日の土日、祝祭日は霞ヶ浦揚水機場をお願いします。

◆霞ヶ浦揚水機場 ☎029-898-2212

緊急連絡先